



2015年9月 第401号

スズキ労連

2015年
9月号

スズキ関連労働組合連合会
静岡県浜松市南区増楽町20
電話(053)447-3079
発行人 根木 一暢
編集人 金子 孝枝

2015自動車総連福祉カンパ

スズキ労連全体で5,834,352円のカンパ金が集まりました。

みなさまのご理解ご協力
ありがとうございました。

7月に展開させていただきました自動車総連福祉カンパにご協力いただきありがとうございました。今回、スズキ労連全体で5,834,352円のカンパ金が集まりました。ご協力いただいたカンパ金は自動車総連を通じて、福祉施設への車両や物品寄贈、ボランティア活動へ支援、障がい者とのふれあいスポーツ活動、連合「愛のカンパ」活動など様々な分野で活用されます。

スズキ労連では右記4施設へ、車両寄贈を行います。

●施設名：社会福祉法人 金曜会 わくわく祇園's

寄贈車両：ワゴンR FX

推薦者：スズキ販売労働組合 スズキ岡山支部

●施設名：社会福祉法人 川惣会 しらゆり荘

寄贈車両：ワゴンR FX

推薦者：スズキ販売労働組合 自販茨城支部

●施設名：社会福祉法人 村上岩船福祉会 浦田の里

寄贈車両：ワゴンR FX

推薦者：スズキ新潟販売労働組合

●施設名：特定非営利法人 めくもりホーム
デイサービスめくもり

寄贈車両：スペーシア 車椅子移動車

推薦者：スズキ労働組合 高塚支部



平成27年度全国労働衛生週間が始まります

実施期間
2015年
10月1日～10月7日

スローガン 職場発!心と体の健康チェック はじまる ひろがる健康職場

今年も全国労働衛生週間が始まります。全国労働衛生週間は、労働者の健康管理や職場環境の改善など、労働衛生に関する国民の意識を高めるとともに、職場での自主的な活動を促して労働者の健康を確保することなどを目的に昭和25年から毎年実施しているもので、今年で66回目になります。各職場で職場巡視やスローガン掲示、労働衛生に関する講習会・見学会の開催など、さまざまな取組みを展開します。労働衛生分野では、職場におけるメンタルヘルス不調や過重労働、化学物質を原因とする健康障害などが重要な課題となっています。このような状況を踏まえて、平成26年6月に公布された改正労働安全衛生法では、ストレスチェック制度の導入や化学物質の適切な管理、受動喫煙防止対策などを推進し、業務上疾病の発生を未然に防止するための仕組みを充実させることとしています。

みなさんの職場においても、労働者自身や管理監督者、産業保健スタッフが一丸となって健康管理を進め、労働者の健康が確保された職場の実現を目指しましょう。

2015平和行動 in 広島・長崎に参加

8月5日(水)～8月6日(木)の日程で「連合平和行動in広島」が実施され、人類で初めて原爆が投下された広島の地で、悲劇が二度と繰り返されないよう、人類普遍の願いである恒久平和を願い、祈りを捧げました。スズキ労連より秋場中執が参加しました。また、8月8日(土)～8月9日(日)には、「連合平和行動in長崎」にスズキ労連より杉本中執が参加しました。

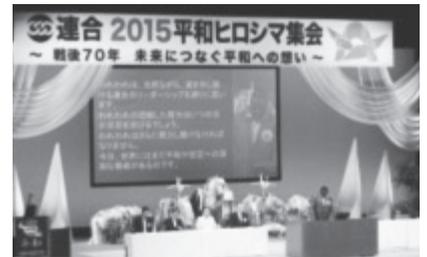


長崎の鐘：長崎平和公園

広島では初日ピースウォークとして慰霊碑巡りをし、夕方から平和ヒロシマ集會に参加。夜には原爆ドーム前にて開催された原爆死没者慰霊式に参加しました。翌日は広島平和記念公園にて広島市主催の原爆死没者慰霊式・平和祈念式に参加しました。

長崎では初日、長崎県立総合体育館にて開催された平和ナガサキ集會に参加。核兵器廃絶に向けた講演の他、次世代への継承として被爆者の訴えや、若者からのメッセージとして今年も平和運動に取り組む高校生平和大使からの訴えを聞きました。2日目は被爆70周年長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典、続いてピースウォークとして慰霊碑、平和の泉、長崎の鐘などを回りました。夕方には浦上川での万灯流しで平和への祈りをこめて願いを記しました。

スズキ労連はこうして毎年各平和行動に参加し、核兵器廃絶への願いを訴え続けております。今後も、核兵器廃絶と平和社会の実現をめざして職場や地域で粘り強く取り組むとともに、連合、自動車総連や多くのNGOとも連帯し、ひとりひとりの声を大きくして政府への働きかけを強めていく活動に積極的に参画してまいります。



平和ヒロシマ集會



広島原爆死没者慰霊式(原爆ドーム前)



長崎万灯流し

スズキ労連第15次海外調査団 インドネシア・ミャンマーを訪問

6月14日(日)～20日(日)[7日間]、スズキ労連第15次海外調査団を派遣しました。

今回の第15次海外調査団は根木会長を団長としてスズキ労連の各単組からの調査員と事務局を合わせ総勢7名で編成し、インドネシア・ミャンマーの2ヶ国を訪問、スズキグループや関連企業の工場にて調査を行いました。

今回の海外調査団は、スズキグループが両国において事業展開している状況を踏まえ、工場の現状・労使関係・労働環境・生活環境について調査を行ない、実体験することにより現地駐在者や出張者の待遇改善に向けた取り組みへの足がかりを作る、また、これから海外進出する組合においては、海外出張規程や海外駐在規程などの整備に役立てることを目的としています。

調査を無事に終え、調査団一同、スズキグループの海外展開についての見識を一層深めることが出来ました。ご対応いただいた各企業の役員・駐在員の皆様には心より感謝申し上げます。

なお、調査の詳細については調査団員からの報告をまとめた報告書を冊子にして、加盟組合にも配付させていただく予定です。

- ◇派遣期間 2015年6月14日(日)～20日(土)
- ◇派遣国 インドネシア・ミャンマー
- ◇派遣者 団長 根木一暢 会長
副団長 佐藤真一 副会長
団員 吉川謙治 スズキ労組 中央執行委員
浅野秀和 スズキ労組 大須賀支部長
菅沼伸好 スズキ部品製造労組 スズキ精密支部長
梅田幸生 小楠金属・熱処理労組 書記長
昇宏樹 スズキ販売労組 中央書記長

- ◇訪問先等
- 《インドネシア》
- ①PT.SUZUKI INDOMOBIL MOTOR(S.I.M)
- ②PT.MIYUKI INDONESIA
- ③PT.Bellsonica Indonesia
- ④PT. SOMIC INDONESIA
- 《ミャンマー》
- ⑤SUZUKI (MYANMAR) MOTOR CO., LTD.(SMMC)
- ⑥LWIN AND SWAN TRADING CO,LTD(四輪販売店)



PT.SUZUKI INDOMOBIL MOTOR(S.I.M)



SUZUKI (MYANMAR) MOTOR CO., LTD.(SMMC) 溶接工程

どんなことでもOK!
お気軽にご相談下さい。

スズキ労連
労働相談
窓口

仕事、職場、労働条件、コンプライアンス、人間関係、私生活…
悩みはいろいろあるけれど、
職場ではちょっと相談しにくいなあ。

こんな時にはお電話を!

0120-500-073
*月～金 9:00～18:00
相談無料・秘密厳守

【スズキ労連】機関誌に対するご意見・ご要望が
ございましたら編集部までお気軽にお寄せ下さい。

編集部 〒432-8062 浜松市南区増楽町20
TEL.053-447-3079 FAX.053-440-2838
e-mail : kaneko@suzuki-union.or.jp

◇スズキ労連ホームページ◇
<http://saw.gogo.tc/>
*スズキ労連の福利厚生・スズキ労連機関紙
共通パスワード… saw2007

スズキ労連定期大会詳細は
10月号にて報告します

【編集後記】
こうして編集後記を書いていると季節の移り変わりが早いことを実感します。季節はまさに秋ですが、スズキ労連加盟組合の所在地は全国北から南まで。朝晩はめっきり涼しいところ、まだまだ夏が続いている地域さまざまです。秋と言えば食べ物もおいしい季節ですね。秋刀魚にきのこ、茄子もいい。おいしい食べ物に出会うとおいしい日本酒が飲みたくなる秋です。かねごん